

みんながつながる 「福祉のまち」 の実現に向けて



中区社会福祉協議会では、小学校区ごとに組織しております地区（学区）社会福祉協議会における、総合的・計画的な地域の福祉活動の将来指針となる「福祉のまちづくりプラン」の策定を推し進めております。

この取り組みにつきましては、これまでも何度か複数の地区の策定過程を紙面でご紹介してきましたが、このたび「千田地区」並びに「吉島学区」の社会福祉協議会が、幾度とない話し合いを重ね、あるいは多方面から幅広く地域の声を聞き取りながら、それぞれの地域の将来像を描かれ、その実現に向けての取り組み活動方針をまとめあげられました。

両地区とも、今後はこのプランを基に、誰もが安心・安全でこころ豊かなまち「福祉のまち」の実現に向けて、より一層の活動の充実が期待されます。



▲それぞれの地域への想いが沢山詰まった「福祉のまちづくりプラン」

「福祉のまちづくりプラン」 に基づく活動のご紹介

舟入地区社協では、昨年度末にまとめ上げた「福祉のまちづくりプラン」の方針に沿って、今年度、3回シリーズの「ボランティア養成講座」を実施され、福祉活動の担い手発掘に取り組まれました。



▲ボランティア養成講座での1コマ





平成22年度
事業計画

重点事業



1. 安全・安心・こころ豊かに暮らせる地域をつくります

(1) 小地域福祉活動の推進

① 新・福祉のまちづくり総合推進事業の推進

「新・福祉のまちづくり総合推進事業」を中心として、地区社協による福祉のまちづくりの総合的な推進を支援します。

② 福祉のまちづくりプランの策定支援

地区を指定し、住み良い地域づくりのため、行政と協働して福祉のまちづくりプランの策定を支援します。

③ 高齢者見守り体制づくりモデル事業の検証

基町地区を対象に実施していた、誰もが気軽に立ち寄り、交流や相互の安否確認等を行う都市部の新たな見守り体制づくりモデル事業が3年間の指定期間を終了したことに伴い、この事業を検証することにより、都市部の見守り体制づくりの成果と課題を整理し、今後に向けての展望を示します。

(2) 安全・安心に暮らせる地域づくり

中区で現在進められている「災害時の要援護者避難支援ネットワークづくり」を支援し、平常時の見守り活動、災害時の避難支援、福祉救援ボランティア活動への支援体制づくりをすすめます。

(3) 高齢の人や障がいのある人たちの願いや活動を支援

高齢の人や障がいのある人たちの主体的な活動を支援し、障がい児者、ひとり親家庭、介護家族などの仲間づくりをすすめます。

また、地域生活を豊かにするための参加の場づくりやネットワークづくりをすすめます。

2. 一人ひとりの暮らしをささえます

(1) 関係機関と連携し、社会的支援を必要とする人たちを支援します。

「自立支援総合相談援助事業」により、相談者の生活全般を捉え、さまざまな地域生活支援の調整を行い、「トータルコーディネーター」を中心に個別支援の推進を図るとともに、行政各機関を始め、地域包括支援センターなど区域の相談機関・団体と平素から連携し、既存事業を活用して社会的支援を必要としている人たちの相談に積極的に応じます。

(2) 社会参加(外出・移動)を支援します

引き続き、広島市障害者(児)社会参加ガイドヘルパー派遣事業や車いす貸出事業を実施し、障がい児者の外出を支援します。

3. ささえあいの輪を広げます

(1) 福祉学習の推進

区民への福祉情報の提供とともに、「体験！発見!!!ほっとけん!!!やさしさ発見プログラム事業」を地域、学校等と連携して実施し、福祉体験学習を通じた福祉学習の推進に取り組みます。

(2) 支えあい活動を広めるためのボランティア活動の推進

中区ボランティアセンターを拠点として、ボランティア活動支援体制の強化に一層取り組むとともに、ボランティアの発掘・養成、並びにボランティアのネットワークづくりを推進します。

4. 地域福祉の推進役としての組織活動体制の強化と事業の計画的な推進

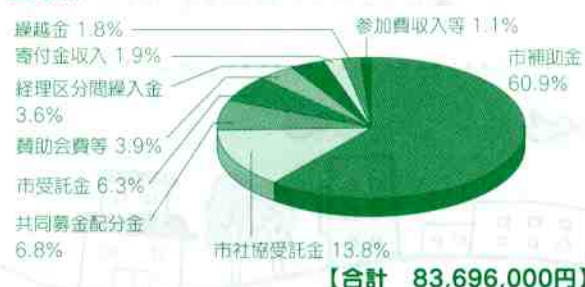
「地域福祉活動第5次5か年計画」に基づき、活動財源の確保、組織構成の改善・整備、効率的事業展開を図ります。

5. 地域福祉活動第5次5か年計画の中間見直し

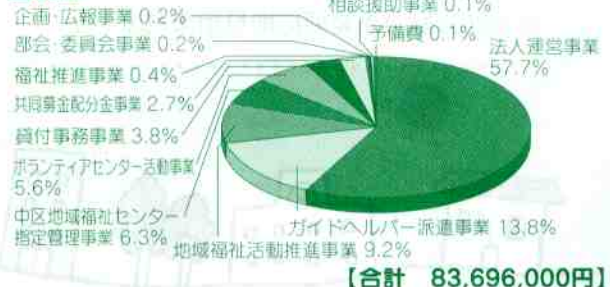
平成20年度に策定した「中区社協地域福祉活動第5次5か年計画」の中間年にあたり、計画の到達点を検証するとともに、新たな課題に対応するため中間見直しを行います。

平成22年度 予算

■収入



■支出



ボランティア入門講座

参加者
募集!

ボランティア活動を始めたいと思っている方！すでにいろいろな活動をされている方々へ、幅広い福祉の知識・理解を深めてみませんか？

日時 平成22年6月21日～10月4日 毎週月曜日
10:00～12:00
(8月16日は休み) 全13回(予定)

場所 広島市中区地域福祉センター ボランティア研修室他
(中区大手町4-1-1 大手町平和ビル5階)

定員 30人(定員になり次第締め切り)

参加費 500円(保険代など)



内容(予定)

講義

- ①地域福祉・ボランティアについて
- ②認知症について
- ③聞こえないということ
- ④見えないということ
- ⑤知的障がいについて
- ⑥子育て支援について
- ⑦心の病について

説明

- ①福祉サービス利用援助事業について
- ②障害者(児)社会参加支援ガイドヘルパー制度について
- ③ボランティア活動について

体験

- ①高齢者擬似体験
- ②アイマスク体験
- ③車いす体験

交流

- ①車いすのかたといっしょに
お話しませんか！

申し込み・問い合わせ

社会福祉法人 広島市中区社会福祉協議会
〒730-0051
広島市中区大手町4-1-1 大手町平和ビル5階
TEL 082-249-3114
FAX 082-242-1956

全国大会！
今年は広島で開催です！

ボランティア
フェスティバルの
お知らせ



テーマ

「つながる民力 いかしあう民力」



第19回

全国ボランティアフェスティバル
ひろしま

2010年9月25日(土)・26日(日)

会場：広島国際会議場(広島市中区中島町1番5号 平和公園内)

ご存知ですか？ お気軽にご相談ください。

相談無料！
来所でも電話でも
構いません。



曜日：月曜日～金曜日（祝日除く）

時間：9：15～16：00

専任の相談員（トータルコーディネーター）が相談に応じます。

心配ごと相談

日頃の生活の中で、悩みや心配なことについて相談にあたります。相談内容によっては専門的な相談窓口への橋渡しをいたします。

在宅訪問相談

ご自分では、出かけて相談をすることが難しい方のために、ご自宅を訪問し、さまざまな相談に応じます。相談の内容によっては、弁護士・司法書士などの専門家の派遣も行います。

福祉サービス利用援助事業 （日常生活自立支援事業） 「かけはし」

高齢や障がいにより判断能力の低下した方の福祉サービスの利用や、金銭管理のお手伝いをすることで、安心した在宅での生活が送れるようサービスを提供します。（相談は無料。サービスは有料。）中区では約50の方が利用いただいております。

中区社協のホームページをご覧ください。

広島市社会福祉協議会のホームページの中に、中区社協のページが拡充新設されております。

法人の基本情報や、イベントや事業のお知らせ、広報誌バックナンバー等も掲載しておりますので、下記URLからご覧ください。

<http://www.shakyo-hiroshima.jp/naka>

車いすの貸し出し

緊急かつ一時的に在宅で車いすを必要とする方に対し、原則2か月間を期限として無料で貸し出します。介護保険での貸与を受けるまでの間や、旅行等に利用できます。ご利用の際は、事前に中区社協までご連絡ください。（082-249-3114）



あたたかいご寄付 ありがとうございました

皆様からのご寄付は、福祉のまちづくりの推進のために、大切に使用させていただきます。

（平成21年10月21日～平成22年3月25日現在）

- 一般寄付 匿名 2名
- 指定寄付 匿名 1名（地区社協育成事業のため）
- 物品寄付 成和産業株式会社 車いす11台
広島商業高等学校インターアクト部
古切手・使用済カード・プルトップ

中区社会福祉協議会では、善意の預託（寄付金）や香典返しなどの慶弔返礼金をお受けしています。

本会の寄付金については所得税法による寄付金控除が受けられます。

☆ 求む！ 賛助会員 ☆

賛助会員になりませんか。

会費：一口（単年度）

加入方法

3,000円

お住まいの地区の社協役員または、中区社協（082-249-何口でもご加入いただけます。3114）にご連絡ください。

ご協力いただきました賛助会費は中区社会福祉協議会で行います様々な福祉活動の推進と、地区（学区）社会福祉協議会が行う地域の福祉を高めるための活動財源として有効に活用させていただきます。

平成21年度（平成22年3月25日現在）

899口 2,706,000円

赤い羽根共同募金報告

“地域の福祉、みんなで参加”をスローガンに赤い羽根共同募金運動（期間 平成21年10月1日～12月31日）が実施されました。

赤い羽根共同募金は、1947年から現在まで、60年以上の歴史がある全国的な運動です。

今年度、広島市共同募金会中区分会におきましては、「たすけあいの心」のもと、9,786,611円の募金をいただいております。（平成22年3月10日現在）

お寄せいただいた募金は、子どもや障がいをお持ちの方、高齢者等の交流活動や、高齢者を介護するご家族への活動など、みなさんの住むまちの地域福祉活動に活かされることとなります。

赤い羽根共同募金にご協力いただきありがとうございました。

戸別募金	6,479,598円
街頭募金	25,327円
法人募金	2,614,223円
職域募金	555,284円
その他	112,179円

中区合計 9,786,611円
（平成22年3月10日現在 実績）

放火火災を防ぐ

～ゴミは収集日の朝に出しましょう～



ゴミは収集日に

【問合わせ】中消防署 予防課
電話 546-3511